放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年4月1日

事業所名 こどもプラス鍋島教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	運動スペース・勉強スペースなど、様々な活動に合わせて環境設定 を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3	0	適切であるが、送迎や児童対応に入ると少ないと感じる。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	バリアフリーが必要な児童は今はいないが教室内は段差なく歩行が しやすい。利用児童に応じて、できる限りの対応を検討している。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	0	職員全体でミーティングを行い、前日の振り返りを行っている。
業	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把 握し、業務改善につなげているか	4	0	0	ホームページに掲載し、保護者がいつでも見られるようにして。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	4	0	0	自己評価表の結果を集計し、ホームページに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	1	3	0	年1回の保護者向けの自己評価表や月一回の会議で他教室からの外 部評価を行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	4	0	0	定期的に研修を行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	ミーティングの時に教室の職員でモニタリングを行い、計画の作成 に繋げている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いるか	4	0	0	保護者よりアセスメントを記入してもらい、利用時の気づきを追記 する
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている か	3	1	0	職員間で意見を出し合い決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	3	1	0	職員間で意見を出し合い決めている。
適	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	4	0	0	休日、長期休暇には外出イベントを取り入れ、イベントの企画をしている。利用時間に合わせて活動内容を決めてなるべく細やかに設定するようにしている。
- 切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計 画を作成しているか	2	2	0	個別活動や集団活動を組み合わせている。利用児童の状態に合わせ て活動提供できるように計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	4	0	0	毎日のミーティングでその日の職員で児童の様子、役割分担を話し 合っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有しているか	3	1	0	支援終了時には職員間で支援の振り返り、気付きを話し情報共有を 行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	その日の支援内容や活動記録をし、いつでも見られることにしている。 の最の様子や支援内容の記録をとり、情報共有している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい るか	3	1	0	ミーティングの時間を活用し、モニタリングや中間評価を行い、見 直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	3	1	0	様々な児童に対応できる活動を提案し合い、個々にあった過ごし方 を提供する。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	4	0	0	管理者・児発管が参加し、状況・児童によっては他の職員が参加し 話し合っている。。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調 整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか	3	1	0	電話対応や送迎時、その日の状況や行動などを問いかけ、教室での 対応を行っている。学校との情報共有は行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい るか	1	3	0	必要時は主治医等との連絡対応が持てるようにしている。 現在、対象児童はいないが、今後対象児童が利用した際には各関係 機関と連絡体制を整備する。
関係機関や保護	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 こども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	1	2	1	就学前の情報を保護者から聞き取り、他事業所と情報共有に努める必要に応じて情報共有を行う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	1	地域交流の一環で関連事業所に訪問することはある。
20 者との連	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	3	1	専門機関と情報共有を行う。連携や研修は必要だと思うのでもっと たくさん受けられるようにしていく。
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障が いのない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	地域のイベントや公園を通して交流を図ることができている。今後 も交流を増やしていけるようにしていく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加し ているか	0	3	1	地域交流による情報共有にて必要時参加を希望する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	4	0	0	電話対応・面談・送迎等でその日の様子、連絡事項を伝えいている 。送迎時や連絡帳に児童の様子など記載し伝えあっている。
		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	2	1	1	送迎時、電話対応等を通して対応方法について話し合い、情報共有に努めている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	3	1	0	契約時受領額通知書等を用いて説明している。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている か	4	0	0	常に連絡が取れる体制づくりをしている。
		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか	0	3	1	今後そういう機会を増やしていきたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	3	1	0	苦情があった場合は記録・周知し、体制を整えている。迅速かつ適 切に行っていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	4	0	0	毎月のおたよりに予定・イベント等を記載し、配布を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	個人情報の書類等は書庫に施錠保管している 名前、顔写真等が不要な場合はシュレッダーにかけている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	様々な児童の特性に合わせた話し方や伝え方をするように心がけている。送迎時、必ず保護者と児童の様子や情報交換を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	0	2	2	招待はないが訪問はしている。今後行っていきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知しているか	4	0	0	外部の方々がいつでも見れるように教室内に掲示している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	定期的に災害訓練を行い、防災センター・消防署見学を取り入れ学 習につなげている。定期的に実践を交えて行っている。
非常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	4	0	0	定期的に職員全員で研修行い、講師や資料等で機会を確保する。 虐待防止研修を行っている。
等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	他害が多い児童の場合は計画書などに記載し、保護者の了承を得た 後で、対応するようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	3	1	0	現在は対象児童はいないが、保護者と情報共有を行い、食事や衛生 面に留意するよう行うようにする。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	4	0	0	ヒヤリハットはすぐに記載し、職員全員が目を通す <i>こと</i> ができるようにしている。